

下京・梅小路フェスタ2019 ～地域・笑顔～

梅小路活性化委員会

事業目的・背景

地域の活性化、賑わいづくり、住みよい安心なまちづくりにおいて、商店街が担う役割は重要だと考えています。梅小路活性化委員会では、子どもや大人など多様な方々が来られる梅小路公園を舞台に、商店街や地域の方々、企業、団体とともに下京区の魅力発信する事業を実施。この取組は、地域のネットワーク化を促進するだけでなく、地域全体の活性化、商店街の活性化、住みよい笑顔のあふれるまちづくりに貢献できるものと感じています。

事業概要

梅小路公園で、商店街の魅力再発見、下京区の情報発信できる場として、梅小路活性化委員会をはじめ、地域の方々や団体等による出店ブースを設置し、さまざまな方々に楽しんでいただけるイベント事業です。また、京都や下京区にゆかりのある方々や団体による発表やPRの場としてのステージイベントも実施。来場者や出店参加者同士の交流の場として、屋台、マルシェ、会場内のスタンブラリー、ワークショップなども開催し、大人や子ども、楽しみながら学んでいただける内容となりました。なお、イベントで当たる景品等の引き取りは商店街にすることで、商店街に足を運んでもらい、商店街との交流の場も創出。(開催後は商店街で今後の今後の取り組み方、方針、商店街やまちの活性化を話し合う会議も実施)

日時:令和元年5月18日・19日

場所:梅小路公園内と商店街の一部の店舗

内容:地域のPRブース、ワークショップ、啓蒙啓発コーナー等

参加状況:延べ20,000人

活動期間

梅小路活性化委員会は、平成29年9月29日に、京都駅西部エリア内の7商店街で構成され、強固な団結と連携をはかるとともに、地域の組織・団体・企業・行政等と連携し、地域の商業振興の発展と活性化、地域の魅力発信や安全安心なまちづくりに寄与することを目的とする団体です。

成果

商店街関係者だけでなく、地域のさまざまな団体の方々にも参加していただいたことで、京都や京都市、商店街や地域の魅力を来場された方々に発信することができました。また地域の子どもたちや親御さんが楽しんで笑顔になれることをテーマに体験コーナーやワークショップなども開催し、賑わいを作ることもできました。また、じゃんけん大会などで当たる景品等の引き取りを商店街にしたことで、商店街との交流の場となり商店街のPRにもつながりました。なお、運営にあたっては、下京青少年活動センターの若者・学生との連携が

今後の予定

商店街や梅小路公園等を舞台に、商店街や地域の方々、企業、団体、大学とともに下京区と下京区の商店街の魅力を発信しながら、賑わいのある事業を実施していくことで、人と人・人と団体や企業のつながりを強め、商店街の活性化、地域全体の活性化、住みよい笑顔があふれる安全・安心なまちづくりに貢献していきたいと考えています。



梅小路公園全体が会場となり、多くの人々で賑わいました。



商店街との交流の場にもつながった、景品等が当たるじゃんけん大会



下京青少年活動センターの若者・学生による商店街ブースのサポート